



図書館だより

10月号

令和5年10月23日
横浜市立山田小学校
司書教諭：斎藤裕美
学校司書：村山浩子

★毎月23日は市民読書の日。図書館だよりはその前後に発行しています。★

10月27日～11月9日は読書週間です。そして…

毎年運動会の練習がはじまる9月から10月は図書館にくる人がへっててしまい（はたらき者の図書委員も応援やりレーで忙しく）ややさみしくなりましたが、これからはいよいよ読書の秋です。

今年、山田小図書委員会では読書月間のイベントとして11月いっぱい「ミステリーバック」という企画をおこないます。これは『中身がつつまれていてわからない図書委員おすすめの本を、紹介カードをたよりにえらんでかりる』というもので、カードには ①低・中・高のどの学年むけか ②文字の大きさはどのくらいか ③ふりがなはあるか（なかにはひらがなだけの本もあります。）などの情報と、ネタバレにならないように委員ががんばって書いた紹介文が書かれています。そして紙につつまれた本は、手作りの手さげふくろに入っていて、なんと！手さげふくろは本をかりたひとにプレゼントされます。（もちろんふくろと中身の本はちがいます。またふくろは品切れになるかもしれません。あらかじめお知らせしておきますね。）

ポスターや放送でもお知らせしますが、わからないことは図書委員に聞いてください。どうぞおたのしみに。

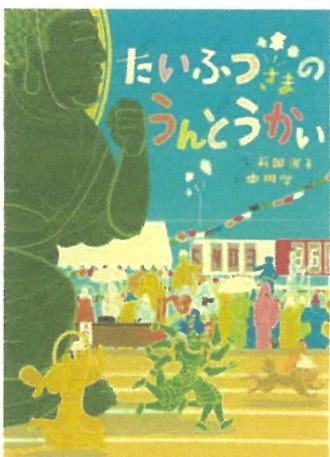


図書館利用状況 9月22日～10月20日(19日間)※屋休みがない8日間含む

来館者（休み時間）563人 貸し出し数（授業中含む）505冊【1日平均30人/26冊】

今月のおすすめの本

『だいぶつさまのうんどうかい』



かりたすみこ なかがわまなぶ アリス館

みんなも先日の運動会ではがんばったと思いますが、この絵本ではがんばっていろいろな種目にとりくむのは「ほとけさま」たちです。

手がたくさんある千手観音さまは玉入れがとくい、ちいさいお地蔵さまは障害物競走がとくい、さて1000年ぶりにたちあがった大仏さまは…あれあれ「もうおてらにかえりたい」なんて、どうしたのでしょうか。

ちょっと笑って、ほとけさまたちのがんばりをおうえんしながら読んでほしいです。

ハロウィンなのであつめてみました

おばけの話



「こわいはなしはありませんか？」ていがくねん こうがくねん 低学年から高学年までよくきかれます。

こわいはなしは怪談コーナーがあるくらい人気ですが、ハロウィンからおもいうかべる「おばけ」はあまりこわいイメージはありませんね。山田小図書館にある本をあつめてみたら、棚にあふれるくらい「おばけ」「魔女」「がいこつ」の本があつまりました。10月いっぱいからざってありますので手にとってみてください。ここでもいくつか紹介します。

かわいいおばけ

「ルルとララのハロウィン」いわさきしょてん あんびるやすこ作 岩崎書店

ルルとララのところにパーティーのケーキをたのみにきたのはかわいい子どものおばけ！かわいくておいしそうな一冊です。



「おばけやさん① これがおばけやさんおしことです」

おかべりか作 かいせいしゃ 偕成社

たもつくんはおばけをかしだす「おばけやさん」。このおばけは「あるもの」とひきかえに一生けめいはたらくのです。たくさんのかわいい絵があるので低学年でもすらすら読める本です。

せつないおばけ

おじいちゃんがおばけになったわけ

キム・フォブス・オーカンソン文 エヴァ・エリクソン絵 菱木晃子訳 あすなろ書房

だいすきなおじいちゃんが亡くなった…エリックはかなしくてたまりません。そんな夜、おじいちゃんがおばけになってカベをとおりぬけ家にかえってきたのです！おじいちゃんはなにか忘れていたことがあり、それが氣になっておばけになっていたらしい…？さいごは、あたたかい、そしてほろりと涙ができるお話でした。

★ほかにも大切な人やペットが、おばけやゾンビになってもどってくる、ちょっと泣けるお話がこの2冊。とくに「ねずこ」は表紙の絵がこわいけれどかわいくてせつない人気の絵本です。

「ママがおばけになっちゃった！」 のぶみ 作 こうかくしゃ 講談社

「ゾンビハムスターねずこ」 原田たけし 文 嶋峨山高弘 絵 リープル出版

やまた・ぽっけさんの最新作！毎週更新中！

本だなのうえにあらわれたおおきなかぶ！毎週水曜日ごとにひっこぬく人がふえていきます。ぜひ見にきてください。

